

立枯れがでない、発根が早い、根量が多い、生長力抜群の苗づくりができる



15リットル入

— 使用できる目安 —

6センチポットで約150ポット分
育苗箱(サシ芽箱)で2~3箱分



サシ芽用土が十分に吸水し
ウォーターゲルが寒天状に
水分を保持した状態

特 徴

- 主要材料は鹿沼土、バーミキュライト、くん炭等を配合しました。さらに高吸水性ポリマー「ウォーターゲル」と有益微生物群を配合しました。
- 有益微生物の産出するオーキシシン、サイトカイニン、ジベレリン等植物ホルモンが発根を早め、根量豊かな生長力旺盛な健苗をつくる。
- 配合した保水剤、ウォーターゲルは、水分を安定させ発根を早めます。
- 配合した骨クン炭、鉄分は発根後のリン酸、カルシウム、鉄分、ミネラル分を効果的に補給し、水や栄養分を運ぶパイプや体質を強化し、生長力の強い苗づくりに効果的に働きます。

生育に現れる効果

- 発根が早い
- 根量が多く切口近くだけでなく1~2センチ上まで発根する
- 根毛の発達が良い
- 鉢上げ後の生育抜群の苗となる

使い方のポイント 改良しました

- 使用する5~7日前に十分に水分を与え、なじませておきます。
(※通気性を保つことが重要、育苗箱やドノウ袋がおすすめ)

- 福助のサシ芽を挿してから35日目の発根状態です。
- 7.5センチスリットポット使用



発根状態

- 根鉢をくずさずに鉢上げ



鉢に植えた状態

さらにネフレッシュを混ぜるとココが変わる

根量が増える



スプレー菊
サシ芽から20日め

ネフレッシュ使用

根毛の発達がよくなる



根毛が発達するとリン酸とカリの吸収がよくなり、葉色が明るくなり肥料残りが少なくなる

※詳しくは使い方をご参照ください。

苗腐敗病による被害



“サシ芽用土は有菌”

この発想の転換こそが優良苗づくりの秘訣です。

サシ穂が地際で黒変し腐敗する。しかもまるごと……

多くの愛好家の皆様が一度は経験している最悪の失敗 “サシ芽用土は無菌” の考え方が最大の原因です。無菌のサシ芽用土は一旦病原菌に侵入されると抵抗を受けることがなく爆発的に増殖します。そこで立枯れが発生します。

前もって有益微生物を増殖しておけば、たとえ病原菌の侵入を許しても有益微生物の抵抗を受け、増殖する力は抑えられ立枯れには至りません。

また発生したとしても限られた部分で食い止めることができます。